

平成 28 年度 第 1 回 理事会

平成 28 年 4 月 11 日(月) 19:00～ 富山医療福祉専門学校

参加者：田村・松岡・広野・浅生・吉波・島津・小倉・高林・谷口・田邊・齋藤・森・橋爪
松本

〈報告事項〉

1. OT 協会 50 周年記念事業市民公開講座の予算修正提出－4 月 15 日締切
2. リーダー研修会講師－富山大学に依頼予定、決定後日程、会場の決定
富山大学より、組織論やマネジメントに関して適任者を推薦してもらおう。今週中くらいには決まる予定。
3. 3 月 27 日(日) 地域包括ケア推進に向けたリハ専門職合同研修会－参加者 128 名
内訳：PT 65 名 OT 52 名 ST 11 名
4. 介護予防事業への派遣依頼対応 7 月より開始－ガイドブック作成、3 月 9 日市町村担当者に説明、会員への配布。施設長宛て OT 派遣協力依頼送付、承諾書締切 4 月末。
5. 3 月 28 日 平成 27 年度富山県 DPAT 研修会 参加者 55 名(OT16 名)
DPAT：大規模災害時等に、被災地域において精神保健医療体制の支援を行う、災害派遣精神医療チーム
富山県は県立中央病院、富山大学附属病院、国立病院機構北陸病院でチームができています
(精神科医、看護師、精神保健福祉士、臨床心理士、作業療法士)
上記 3 病院で対応できなくなった場合、混成医療機関チームで対応予定
6. OT 協会会員管理システム接続士会の応募－3 月 29 日提出
設置場所：富山医療福祉専門学校事務局 管理責任者：吉波理事
7. 地域医療再生リハビリ従事者業務啓発事業－3 月 29 日事業報告書提出
事業は 27 年度で終了になるため、この予算で行っている体験会や 24 時間 TV 協賛等について、来年度以降予算の割り振り等の検討必要となる
8. 地区別会議－4 月 20 日新川 4 月 27 日砺波 5 月 11 日富山 5 月 18 日高岡
内容、場所、参加連絡先の案内送付
9. OT 協会パイロット事業、全国研修会アンケート回答提出
10. 28 年度東海北陸 OT 学会（石川県）の協力依頼－5 月理事会時に寺田大会長、麦井実行委員長が挨拶に来られる予定だが 6 月の総会時の方が適しているとの意見もあり、4 月の理事会後日程調整する
11. 28 年度第 1 回 47 都道府県委員会－4 月 23 日(土)13 時～24 日(日)16 時
TKP 田町カンファレンスルーム 松岡副会長出席 第 2 回 5 月 29 日(日)社員総会翌日
12. その他委員会、部会報告
MTDLP に関して
 - ・新川地区で事例検討会開催（4 月 1 日）38 人参加。2 事例発表
次回、かみいち総合病院で行う予定
今年度、事例検討会を 7 月と 12 月に予定しているが、2 回では少ないと考えている。

富山地区や南砺地区で5月くらいに開催する計画を立てているが、要望があればファシリテーターを派遣し、施設単位で実施する事も考えている。

- ・今年度のMTDLP基礎研修会は、富山県作業療法士会員向けに行う方針
- ・石川県士会の推進委員会主催の北陸3県事例検討会が7月4日開催予定。富山県、福井県からも各県5事例持ちより行う。

〈検討事項〉

1. 総会準備

- ・27年度事業報告・決算、28年度事業計画・予算－理事・各部長に作成依頼。
- ・功労表彰対象者28年度対象者は6名予定。対象者の総会出欠確認、文書発送等は吉波氏が行う。
- ・役員の理事会推薦－推薦届を田村会長に渡す

2. 今後の東海北陸支部の活動について－現在ある都道府県連絡協議会は5月で解散し、新しく47都道府県委員会が発足。東海北陸で行っている学会やリーダー研修会を今後も継続していくのであれば、新しく東海北陸連絡協議会（名称未定）を作って運営するのがよいか。但し、活動費が廃止になるため、新たに出資する必要があるが、管理費等お金の扱いをどうするのか検討が必要。

3. その他

高林氏より、災害対策リハビリに関して－災害対策時の連絡網の流れについて、まず新川、富山、高岡、砺波地区で各地区の理事（もしくは理事会で推薦した適任者）がリーダーとなり、自宅会員も含めて連絡網を作成する方向で。（新川：吉波氏 富山：松本 高岡：未確定 砺波：未確定）。他県での取り組み（どういう時に派遣され、そこで何をするのか）を知る必要がある。

次回理事会は平成28年5月9日（月）19：00～

場所 谷野呉山病院